



迷ったらここから。MailAI Talentの使い方を、はじめから順番に。

登録・ライセンス認証から、ターゲット収集、承認・送信、送信後の管理、使用量の確認、企業とのマッチングまで。このガイドは実際の画面の流れに沿って、上から順に読めば一通り使えるようになる構成にしています。

MailAI Talentとは

X(旧Twitter)の投稿をAIがリアルタイムで解析し、意向・悩み・属性が条件に合うアカウントを自動的に見つけ出します。見つけたアカウントには、内容を確認したうえでパーソナライズしたDM・リプライを送信。採用スカウト、営業の見込み客発掘、スポーツのタレント発掘、コミュニティ運営など、「Xで発言している人に、こちらから声をかけたい」場面全般で使えます。人材紹介用途では、求職者から回収した希望条件と企業の募集内容を自動で突き合わせるマッチング機能も備えています。

収集

ターゲット収集

検索条件とAIの判定基準を組み合わせ、条件に合うXアカウントを自動収集します。

送信

承認・送信

AIが生成した文面を確認・編集してから、リプライまたはDMで一件ずつアプローチします。

追跡

管理・通知

アンケート回答・再浮上・フォローバックを自動検知し、対応が必要なタイミングをプッシュ通知で知らせます。

登録とライセンス認証

アプリはブラウザだけで使えます。インストールは不要です。

1 talent.aitoollabo.com にアクセスする

「アカウント作成」タブを開きます。

2 メールアドレスとパスワードを入力する

パスワードは8文字以上で設定してください。

3 ライセンスキーを入力する

ご購入時に届いたメールに記載の `XXXX-XXXX-XXXX-XXXX` 形式のキーを入力します。

4 「アカウント作成」を押す

登録が完了すると、そのままログインした状態でダッシュボードが開きます。

TIP

ライセンスキーをまだお持ちでない場合は、設定画面の「購入する」ボタンから LemonSqueezy の購入ページに進めます（カード登録のうえで始まる無料トライアル付き）。ライセンスキーが未認証（`expired`）の間は、検索実行・AI文面生成・企業収集など一部の機能が制限されます。ログイン・設定画面自体はライセンスなしでも見られます。

初期設定

「設定」画面で、使い方に必要な情報を一通り登録します。ここまで終われば収集を始められます。

用途を選ぶ

「採用・スカウト」「営業・集客」「スポーツ・タレント発掘」「コミュニティ・ボランティア」「カスタム」から選びます。用途によってAIが投稿を評価する基準（意向スコアの見方）が切り替わります。

Xアカウントを連携する

「Xアカウント連携」カードの **Xと連携する** ボタンから、ご自身のXアカウントで一度だけ認可します。APIキーの入力は不要です。連携すると、手動でDM・リプライを送る際に「送信予定のアカウント」としてhandleが表示され、意図したアカウントでログインしているかの目安になります（自動送信には使いません）。連携しておくで、リプライ送信後に相手がフォローを返してくれたかを24時間ごとに自動チェックし、フォローバックが確認できた相手は自動的にDM文面へ切り替わります。

候補者向けフォームの案内文を設定する（任意）

「候補者向けフォーム設定」で、条件確認フォームの先頭に表示する案内文を編集できます。未入力の場合は、なぜ連絡しているか・データがどう使われるかを説明する標準文言が自動的に使われます。

候補者に送られるフォームの質問項目

DMに添えたリンクから開くフォームで、候補者には以下の項目を尋ねます。氏名・連絡先などの個人情報への入力はありません。募集中の求人がある場合は「こんな求人例があります」として企業のサンプルもあわせて表示されます。

- **希望勤務地** — 自由記述（例：東京都内、神奈川、リモート希望 など）
- **希望給与レンジ** — 年収の下限・上限（万円）
- **希望勤務形態**（複数選択） — 正社員／業務委託／パート・アルバイト／その他
- **稼働開始可能時期**（単一選択） — すぐに可能／1ヶ月以内／3ヶ月以内／柔軟に対応可能

- **希望業界・職種** — 自由記述(例:IT・Web、医療・介護、営業 など)
- **過去の職場で感じたストレス要因**(任意・複数選択) — 派閥・人間関係の駆け引き／陰口・噂が多い環境／過干渉なマネジメント／長時間労働／上下関係のストレス／過度な仲良し圧力／サポート不足・放置／成果プレッシャー
- **希望する職場環境**(任意・複数選択) — サバサバ系を希望／チームの団結・仲の良さを希望／教育・サポート体制を希望／フラットな組織を希望／安定・変化の少なさを希望／スピード感・急成長環境を希望

ストレス要因・希望する職場環境の回答は、企業側のカルチャースキャン結果(08 企業向け機能・マッチング)と 照合され、給与・勤務地などの条件一致に加えて社風の相性もスコアに反映されます。

送り主情報(企業へアプローチする場合)

社名・担当者名・メールアドレス・HP URLを登録しておく、企業向けのアプローチメール文面の署名欄に自動で挿入されます。この情報はブラウザ内にのみ保存され、サーバー上のデータベースには残りません。

プッシュ通知を有効にする

「プッシュ通知」セクションのトグルをオンにし、ブラウザの通知許可ダイアログで「許可」を選ぶと、再浮上検知・フォーム回答検知・フォローバック検知のタイミングで通知が届くようになります(詳しくは 06 送信後の管理)。

検索チケットの残高を確認する

「検索チケット」カードで、現在の追加チケット残高を確認できます。今月の検索上限に達した場合は、購入したチケットのライセンスキーをここに入力して適用します(詳しくは07 使用量ダッシュボード)。

ターゲットを集める

「検索設定」画面で条件を作り、実行するとAIが該当アカウントを自動収集します。X投稿の検索・取得は運営が一括契約した APIで行うため、ご自身でX APIキーを用意する必要はありません。

1 検索条件を作る

看護師・介護士・エンジニア・空き家相談など多数のプリセットから選ぶか、キーワードを自分で組み立てます。地域キーワード・属性キーワードも追加できます。

2 Stage3(詳細プロフィール取得)を検討する

オンにすると鍵アカウント・非活性アカウントを自動的に除外できます。追加のご請求は発生しません(プロフィール取得の手間が増えるぶん、処理にやや時間がかかります)。

3 「検索実行」を押す

進捗はリアルタイムに表示されます。画面を閉じてでも検索はバックグラウンドで続きます。実際に使った検索性数・AIコストの目安は、実行後にダッシュボードの使用量セクションで確認できます。

注意

今月の検索残数が1000件を切ると、この画面の上部に警告が表示されます。残数を使い切ると検索の実行自体がブロックされ、その状態で検索を実行しようとした場合は残数までの件数に絞って取得されます。ブロックされた場合は 07 使用量ダッシュボードの案内に沿って設定画面からチケットを適用すると再開できます。

承認して送る

集まったターゲットは、必ず内容を確認してから送信します。送信ボタンを押すと自動でDMが飛ぶわけではなく、Xの送信画面をブラウザで開く仕組みなので、最後にご自身の目で見て送信できます。

1 収集リストで内容を確認する

意向スコア・推定属性・元になった投稿を見ながら、承認するかスキップするかを判断します。

2 AI文面を生成する

承認画面で文面を自動生成できます。1通目は基本的に **リプライ** です。Xの仕様上、フォローされていない相手にはDMを送れないため、フォローバックが来てから2通目でDMを送る設計になっています。ここで「承認」しても、この時点ではまだ送信方式(リプライ/DM)が確定するだけで、ステータスは「未対応」のままです。

3 文面を編集し、**手動DM** / **手動リプライ** で送信する

生成された文面はその場で自由に編集できます。ボタンを押すと文面が入力済みの状態でXのDM作成画面(または投稿画面)が新しいタブで開くので、内容を確認して送信を押すだけです。実際の送信操作はご自身で行うため、X APIの送信料金はかかりません。送信ボタンの近くには、Xアカウント連携済みなら「送信予定: @handle」が表示されるので、意図したアカウントでログインしているか確認してください。

4 「送信済みにする」を押す

ここで初めてステータスが「リプライ済」または「DM送信済」に変わります。

送信後の管理

送った後がむしろ本番です。アンケート回答・再浮上・フォローバックをシステムが自動で見張り、通知します。

ステータスの見方

収集リスト・承認画面のターゲットは、状況に応じて自動的にステータスが分かります。

未対応

まだ承認・送信していない、または対応待ちの状態。

リプライ済

1通目のリプライを送信済み。フォローバックを待っている状態。

DM送信済

DMを送信済み。相手からの反応を待っている状態。

アンケート回収

条件確認フォームに回答済み。マッチングの対象になります。

保留

手動で「保留」にした状態。しばらく様子を見たい相手に使います。

再浮上

返信はないが、条件に合う投稿を再び検知。再アプローチの好機。

連絡不可

手動、またはDM送信時のブロック検知により、以降アプローチ対象から除外。

スキップ

手動でアプローチしないと判断した状態。

3つの通知タイミング

プッシュ通知をオンにしていると、以下の3つのイベントで通知が届きます。

1

再浮上

返信のない相手が、条件に合う投稿を再びしたとき。X APIを使わず無料で監視しています。

2

フォーム回答

DMに添えた条件フォームに、相手が回答を送ってくれたとき。

3

フォローバック検知

リプライ済みの相手がフォローを返してくれたとき。自動でDM文面に切り替わり、再アプローチできる状態になります。

注意

DMへの返信自体を自動検知する機能は現在ありません。返信の確認はX(アプリ・ブラウザ)で直接ご確認ください。

使用量ダッシュボード

ダッシュボード画面の「使用量(今月)」セクションで、今月の利用状況を確認できます。

- **検索件数ゲージ** – 今月ここまでに検索・取得した件数と、実効上限(基本枠10,000件+チケット残高)に対する消化率。チケット残高がある場合は「(2,115件繰り越し)」のように内訳も表示されます
- **DM発送数** – 今月、送信済みにした件数の合計
- **アンケート回答率** – 送信した相手のうち、条件確認フォームに回答してくれた割合
- **検索条件別ファネル表** – 条件(プリセット)ごとに、取得件数・Stage1通過数・Stage2通過数とその通過率

上限に達したら

月間の基本枠(10,000件)と追加チケット残高を合わせた実効上限に達すると、以降の検索実行はブロックされます(残数が少しでも残っている間は、全ブロックではなくその回の取得件数が残数までに絞られます)。検索条件設定画面には、残り1000件を切った時点で警告、実効上限に達した時点でブロック中である旨が表示されます。

チケットで上限を追加する

追加のチケットをご購入いただくと、設定画面の「検索チケット」欄にライセンスキーを入力するだけで実効上限が増えます。使い切れなかった分は消えずに翌月以降へそのまま繰り越されます(当月の基本枠10,000件を使い切った分だけチケットから消費されるので、基本枠が余っている間はチケット残高は減りません)。

TIP

チケットの購入方法・料金は運営にお問い合わせください(11サポート)。購入完了後に届くライセンスキーを設定画面に入力すると、その場で実効上限に反映されます。

企業向け機能・マッチング

求職者を紹介する先の企業をデータベース化し、アプローチと求職者とのマッチングを管理する機能です。人材紹介など、双方向のマッチングを行う場合に使います。

- 企業の収集(Web検索・X投稿・手入力の3方式)
- HPスキャンによる連絡先(メール・問い合わせフォーム)の自動取得
- カルチャースキャンによる社風・雰囲気の自動把握(AIが採用ページを解析)

既存の企業リストをインポートする

すでにお持ちの企業リスト(Excel/CSV等)があれば、Web検索や手入力をせずそのまま取り込めます。オファードB画面の「インポート」ボタンからCSVファイルを選択してください(同じ画面の「エクスポート」で現在の登録内容をCSVに書き出すこともできます)。

- 必須列 – `offer_name` (企業名)
- 連絡先(いずれか1つ以上必須) – `website_url` / `x_account` / `email`
- 任意列 – `phone`, `category`, `region`, `compensation`, `remote_ok` (true/false) , `offer_description`
- 文字コードはUTF-8・Shift-JIS(Excelで保存したCSV)を自動判定します。1ファイルあたり最大500行まで
- 「インポート後にAI解析する」にチェックすると、`offer_description` の内容をもとにAIがカテゴリ等を自動解析します(チェックし忘れた場合も、後からOfferDB画面の「AI再処理」で個別に実行できます)

注意

重複の判定は `offer_name` の完全一致でのみ行われます(表記ゆれは別レコードとして扱われます)。「株式会社〇〇」と「〇〇」のように同じ企業を指すつもりで表記が違う行が混在すると、上書きされず重複登録になります。インポート前に企業名の表記を統一しておくことをおすすめします。名前が一致した行は既存データを上書き更新、一致しない行は新規追加されます。

マッチング画面(/matching)

「オファーから見る」タブでは、企業(オファー)を1件選んで実行すると、その企業の募集条件と全求職者の確定条件を突き合わせてスコアリングします(地域・給与・雇用形態・必須属性・タイミングの一致度に、カルチャー相性を掛け合わせた 決定的なスコア計算で、AIへの都度の問い合わせは行いません)。

「候補者から見る」タブでは、逆にアンケート回答済みの求職者を1人選ぶと、その人にマッチする上位の求人を確認できます。求職者がアンケートに回答した時点で、その時点で募集中の全オファーと自動的に照合されるため、企業側の操作を待たずに マッチ結果が溜まっていきます。

「企業向け共有リンクを発行」ボタンを押すと、そのオファーの上位3件の候補者を匿名(表示名・Xユーザー名などは非表示)で 確認できる `/offer-match/:token` ページのURLが発行できます。閲覧専用のページで、発行のたびに 古いURLは無効になります。求職者側には、希望条件・スコアに加えチャット・写真アップロードもできる `/match/:token` ページを別途ご案内できます(条件確認フォーム回答後に案内可能)。

注意

マッチングは自動更新ではなく、次の2つのタイミングでのみ計算・保存されます。①求職者がアンケートに回答した瞬間(その時点で募集中の全オファーと照合)、②「オファーから見る」タブでオファーを実行した瞬間(そのオファー1件と全求職者を再照合)。「候補者から見る」タブや共有ページは、このどちらかで保存済みの結果を表示しているだけで、その場で再計算はしていません。そのため、**求職者の回答後に新しいオファーを追加しても、そのオファーで「オファーから見る」を一度実行するまでは、その組み合わせのマッチ結果は生成されません。**新しいオファーを追加したら、既存の求職者を拾い上げるために一度「オファーから見る」を実行することをおすすめします。

料金の目安

MailAI Talent自体の利用料はライセンス費用のみです。X投稿の検索・取得、AI（意向判定・文面生成・カルチャースキャン等）はいずれも運営が一括契約したAPIで行っており、現時点ではご自身が追加で支払うものではありません。

項目	費用
ライセンス	サブスクリプション費用(LemonSqueezy)
X投稿の検索・取得(Stage3含む)	運営負担・現時点で追加請求なし
AI(意向判定・文面生成・カルチャースキャン)	運営負担・現時点で追加請求なし
DM・リプライの送信(手動)	無料
X再浮上監視・フォロワーバック検知・プッシュ通知	無料
Xアカウント連携(送信先アカウント確認)	無料

実際に消費したAIトークン量・検索件数の目安は、07 使用量ダッシュボードでいつでも確認できます。

よくある質問

- Q AI APIキーの入力欄がありません
- Q X APIキーの入力欄がありません
- Q DMが送れません
- Q DMへの返信に気づく方法がありますか？
- Q プッシュ通知が届きません
- Q ライセンスが未認証(expired)と表示されます
- Q 検索を実行しようとするエラーになります(上限到達)
- Q 検索チケットの残数が翌月に持ち越されますか？

サポート

操作方法や不具合など、お困りのことがあればお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先: support@aitoollabo.com

